

TOKYO働き方改革宣言

職員のワークライフバランスの推進を目指して、
働き方改革に事業所職員一丸となって取り組めます。

平成29年3月31日

東京労務オフィス

目標

《働き方の改善》時間外労働を対前年比20%の削減を目指す。

《休み方の改善》年次有給休暇の取得率60%を目指す。

取組内容

《働き方の改善》職員の作業状況(時間)を数値化し、数値が高い職員に対してフォローできる体制を構築する。
朝型の働き方を導入し、その日については、原則として、残業を禁止する。

《休み方の改善》リーダーは定期的に部下へヒアリングをし、有給休暇の取得を促進させる。
誕生日休暇制度を導入し、ワークライフバランスを推進させる。